

学校通信

学校生活における大切なお知らせです

2013年2月20日発行 第118号 (毎月1回発行)

- スケジュール (2/20~3/31) P3
- 教務からのお知らせ P4~P5
- 事務室からのお知らせ P6~
- 進路支援からのお知らせ P7~P8
- 生徒支援からのお知らせ P9~P15
 - スクーリングについて (P9)
 - 「フィジカルサポートスペース」からのお知らせ (P9)
 - 保健室からのお知らせ (P10)
 - 「カウンセリングスペース」からのお知らせ (P10~P15)
- 今月の聖句 P16

<同封物>

- 特別活動 (映画・その他) のご案内 (緑・両面) <全員>
- 進学コースの案内 (冊子) / 「進学準備講座」の案内 / 「進学教育センター」だより <全員>
- 進路ニュース (青) <3年次>

●3月15日 (金) は、ホームルームです。(3月卒業生除く)

●前期講座登録は、3月19日 (火) ~26日 (火) です。

(年次別。土日祝は除く)

YMCA学院高等学校

TEL 06(6779)5690 FAX 06(6779)1831 <http://www.ymcagakuin.ac.jp>

「学校通信」はバックナンバーを含め、本校のホームページで閲覧^{えつらん}できます。
「教員ブログ」を始めています。本校のホームページをご覧ください。

今月のメッセージ



2月はなぜ短い？

現在日本で使用されている太陽暦。地球が太陽の周りを1周するのにどれくらいの日数がかかるかを基に、その1周分を1年間として暦にしていますが、この暦の基を作ったのが、紀元前100年ころに生まれ、ローマ帝国の基礎を創った、ユリウス・カエサル（ジュリアス・シーザー）という人で、この暦のことをユリウス暦と呼ばれます。

1年間は365日と覚えています。4年に1度、うるう年というのがあって、その年だけ2月は28日間ではなく、29日までであるのは皆さんご存知のとおりですよ（2012年がそうでした）。ということは、1年は365日間ではなく、4年に1度調整しなければいけないくらいの端数があるということですね。そのほかには、1ヵ月間に31日ある「大の月」、30日である「小の月」と呼ばれる月がある事も知っています。365日を12ヵ月で割ると、約30.41ですから、単純に31日と30日を半分づつにすると、366日となりこれでは1日多いので最後の月から1日を引いて29日とする（当時は3月が年初めで2月が最終月だったので、2月から1日引かれたみたいです）。そこまではわかるのですが、なぜ2月だけ28日に？

答えは、ユリウスの甥でローマ帝国の初代皇帝となったガイウス・オクタウィウス（アウグustus：偉大なものとも称されます）が、今の暦の8月生まれだったらしいのです。その月が、当時の順番でいうと、小の月となり、それがけしからんということで8月を31日に変更しちゃったんですね。そうすると、7月8月9月と大の月が並んでしまうので、9月を小の月に変えて、...という具合に並べていくと、もう1日増えてしまった。そこで2月からもう1日引いてしまえ、ということで28日になった、といわれています。

皇帝のわがままで短くなってしまった2月。あっという間に過ぎてしまいます。卒業に向けて、また新年度に向けての準備は大丈夫ですか？この学校通信をしっかりと読み込んで準備に怠りないように、また、悔いの残らないようにしてくださいね。

本校の卒業要件

- ① 高校に3年以上在学すること。
- ② 74単位以上修得すること。
- ③ 必修科目は履修認定を得ること。
- ④ 「総合的な学習の時間」を3単位以上修得すること。
- ⑤ 特別活動に30時間以上参加すること。

（『2012年度版 学務の手引き』より抜粋）

大阪YMCA 年間聖句

「新しいぶどう酒は、
新しい皮袋に入れねばならない。」

ルカによる福音書5章38節（新共同訳）

Raising strong children and building a loving community
OSAKAYMCA Since 1882

2012年6月～2013年6月

スケジュール(2/20~3/31)

日	曜	行事予定など	
2 月			
2/20	水	〔学校通信〕発送	
2/21	木	筆記式テストの「再テスト」(10:30~)、 「再テスト課題」提出締切(17時学校必着)	
2/23	土	1・2年次生保護者対象「保護者とともに進路を考える会」 特別活動：街美化ボランティア(予定)	
2/25	月	進路サポートスペース(10時~16時)、特別活動日(マイスペースコースのみ)	
2/28	木	〔課題式テスト、筆記式テストの再テスト・再テスト課題〕返送(予定)	
3 月			
3/1	金	2/22~3/14の間、 特別な用事がない限り 通学はできません。	
2	土		
3	日		
4	月		進路サポートスペース(10時~16時)
5	火		
6	水		
7	木		
8	金	12年度後期卒業式(11:00~12:30、大阪YMCA会館)	
9	土		
10	日		
11	月	進路サポートスペース(10時~16時)	
12	火		
13	水		
14	木		
15	金	特別活動：ホームルーム、13年度前期講座説明会 特別活動：進路ガイダンス	
16	土		
17	日		
18	月	進路サポートスペース(10時~16時)	
19	火	特別活動：13年度前期講座登録(担任と日時を予約、現2年次生・3年次生) 〔学校通信〕発送(予定)	
20	水	(春分の日)	
21	木	特別活動：13年度前期講座登録(担任と日時を予約、現2年次生・3年次生)	
22	金	特別活動：13年度前期講座登録(担任と日時を予約、現2年次生・3年次生)	
23	土		
24	日		
25	月	進路サポートスペース(10時~16時)、 特別活動：13年度前期講座登録(担任と日時を予約、現1年次生)	
26	火	特別活動：13年度前期講座登録(担任と日時を予約、現1年次生)	
27	水		
28	木		
29	金		
30	土		
31	日		

教務からのお知らせ

【「筆記式テスト」の「再テスト」・「再テスト課題」】 2月21日（木）

- 「筆記式テスト」で、不合格となった講座のある人には、15日（金）の「筆記式テスト結果」送付時に、個人別に速達で「再テスト受験・再テスト課題について」をお送りしています。
- 該当者は案内にしたがい、「再テスト」の講座は、2月21日（木）10：30より受験し、「再テスト課題」の講座は、2月21日（木）17時、学校必着で課題提出してください。
- 再テスト・再テスト課題料が1講座につき1000円必要です。
- 該当者には、納入の案内を別途お送りしています。（振込みで納入）
納入されない場合は単位が認定されませんのでご注意ください。
いったん納入された再テスト・再テスト課題料は、理由に関わらずお返しできませんので、ご了承ください。

【ホームルームと前期講座登録について】 3月15日（金） 在校生全員対象（3月卒業生を除く）

- 3/15（金）のホームルームで「12年度後期の成績表」をお渡しした後、次年度前期の講座登録（受講する講座の申込み）について説明し、「担任と講座登録する日時の予約」をします。
- ホームルームを欠席された場合は、必ず担任と連絡をとってください。
- 13年度前期の講座登録は、現2・3年次は、3月19日（火）・21日（木）・22日（金）に、現1年次は、3月25日（月）・26日（火）に、担任と予約した時間に行います。

（講座登録は特別活動1時間）

（2013年度の施設設備費を期日（3/15）までに納入されない次年度の講座登録はできません。

（P.6の「事務室からのお知らせ」参照）

- ホームルームの日に、次年度前期に開講予定の講座のうち、注意を要するいくつかの講座について、講座内容を説明する会を開きます。出席は任意（希望者のみ）ですが、系列の選択講座などで不本意な登録をしないためにも、なるべく出席してください。
- ホームルームと開講講座の説明会の時間は次表のとおりで、教室は当日掲示します。

（ホームルームは特別活動1時間）

時 限	時 間	ホームルームと講座の説明会
3月15日（金） 2限目および3限目	10：30～11：05	今期卒業しない3年次生 (3A 3B 3C 3D 3E 3F 3G 3H 3I 3J 3N) (1N 2L 2N)
	11：10～11：35	次年度前期の開講講座の説明会 (特別活動にはなりません)
	11：40～12：15	(1A 1B 1C 1M) (2A 2B 2C 2D 2E 2F)

※12：20～12：50に、「進路ガイダンス」を行います。（特別活動1時間）

（P.8の「進路支援からのお知らせ」参照）

【卒業予定者で「卒業認定の特例」申請者および卒業予定者の人へ】

- 3月卒業予定者で、「卒業認定の特例」の申請により、必修講座の再テスト受験、再テスト課題提出が必要な人には、15日（金）の筆記式テスト結果送付時に、通知しています。
案内を確認して、2月21日（木）に、必ず受験・提出をしてください。
- 追加講座を登録している人は、登録した講座を必ず受講し、テスト日（2月22日（金））には、必ずテストを受験するように、再度確認をしてください。
- 特別活動の参加時間数が不足の人は、早急に充足させてください。
（〔学校通信〕12月号・1月号および今月号の「特別活動のお知らせ」参照）
- 卒業予定者の特別活動の報告申請書の提出締切は、2月22日（金）17時、学校必着です。

【2012年度後期卒業式】 3月8日（金）11:00～12:30

- 卒業式は、大阪YMCA会館（大阪市西区土佐堀1-5-6）で行います。
卒業決定者には、2月28日（木）頃、詳しい案内をお送りします。
（式場の広さの都合上、本校ではありませんのでお間違えないように願います。）
- 卒業生とその保護者のみが出席できます。

街美化ボランティア

2月23日（土） 16:00から約1時間（予定）

作業のできる軽装で、10分前に1階ロビーに集まってください。
その際、警察への届け出用紙と学校の参加カードの両方に記名してもらいます。（雨天中止）
（特別活動1時間。遅刻や途中で帰ったときは認定されません。）

事務室からのお知らせ

【新年度事務手続きについて】

- 新年度（2013年度）を迎えるにあたって、次年度も在籍予定の場合は、「2013年度施設設備費」の納入と生徒証明書用写真の提出が必要となります。

「2013年度施設設備費納入のご案内」と「2013年度生徒証明書」用に必要な写真の提出用紙をすでに送付していますので、期日までにお手続きください。

（次年度「休学」する場合も同様の手続きが必要です。）

①2013年度施設設備費（40,000円）の納入について

納入期限は3月15日（金）です。納入手続きがない場合、2013年度前期の講座登録ができません。また、在学の意思がないとみなし、退学になる場合があります。

なお、施設設備費の延納手続きはできませんのでご注意ください。

②「2013年度生徒証明書」について

「2013年度生徒証明書」用写真の提出が必要です。「2013年度施設設備費」納入の案内とともに提出用紙を送付いたしましたので、写真を貼り付けて期日までに提出してください。

【住所等変更手続きについて】

- 現在、学校に届けている住所や電話番号などが変更になった場合は、速やかに「各種変更届」に記入・捺印のうえ事務室へ提出してください。

あわせて生徒証明書の再発行が必要な場合は、写真を提出してください。

また、通学経路が変わる場合は、「通学割引証申請カード」を変更しますのであわせて提出してください。届出用紙は事務室にある他、『2012年度版 学務の手引き』の巻末にもあります。コピーして使用してください。

- 学校からはレポートや成績に関する書類等、重要な郵便物を定期的を送付しています。

住所変更の際は、郵便物に変更前の住所に届いてしまうことがないように、郵便局に「転居届」を提出し、必ず郵便物転送の手続きを行ってください。

進路支援からのお知らせ

卒業予定の皆さんへ

【大学一般入試について】

- 私立大学の前期一般入試もほぼ終わり、まもなく国公立大学の2次試験が始まります。これから受験をむかえる皆さんは、健康に留意しつつ、全力で入試に臨んでください。
- 私立大学の3月入試の受験を考えている人は、志望校をめざして最後までがんばるようにしてください。3月入試までがんばり抜いて、最後に良い結果を出すケースも多いです。
- すでに合格が決まっている人は、4月から大学生となります。高校での基礎学力に不安がある人は、春休み中にしっかり補うようにしておいてください。

【今後の大学・短大・専門学校等への出願について】

- 卒業の目途がほぼついて、これから大学・短大・専門学校に出願しようとする人もいます。まだ出願できる場所もありますので、できるだけ早くHR担任または進路支援部に相談するようにしてください。

【学校紹介での就職について】

- 内定まで、ねばり強く就職活動を続けることが大切です。求人票をこまめにチェックして、希望先があればHR担任または就職担当まで申し出てください。
- 卒業後、ハローワーク、府商工労働部、JOBカフェ OSAKA から就職支援施策等の情報提供を受けることができます。希望者は3月1日（金）までに進路支援部まで申し出てください。
なお、卒業時に未内定の場合、最寄りのハローワークに一般求職登録をしておくことをお勧めします。
- すでに内定を得ている人は4月から社会人となります。そのことを十分に自覚するようにしてください。また、就職したからといってすぐに自分の考えているような仕事ができるものではありません。与えられた仕事を一つひとつ覚え、職場の中で力をつけていくようにしてください。仕事を続けていくこと自体が長い目で見た時にキャリアとして大切になってくると思います。

【最終決定進路の報告について】

- 卒業が確定した皆さんには、3月上旬に『最終決定進路および受験結果報告書』を郵送します。用紙に必要事項を記入し、返送してください。統計上必要となりますので、進路未定の場合も必ず返送するようお願いいたします。
- 卒業生の皆さんにとって、YMC A学院高等学校は母校となります。卒業後も進路のことで何か相談がありましたら、遠慮なくお申し出ください。末筆ながら、皆さんのご健康と今後のご活躍を、心よりお祈りいたします。

在校生の皆さんへ

【進路の方向を定めよう】

- 単位認定テストもほぼ終わり、1、2年次生の皆さんは新しい年度にむけての準備期間に入ります。特に2年次生の皆さんは、高校卒業後の進路について、本格的に考える時期にさしかかります。進学（大学・短大・専門学校）か就職（学校紹介・自己開拓・公務員）か、また進学の場合は専攻分野、就職の場合は希望職種について、ある程度の方角を出すようにしてください。
- 3月の講座登録時に簡単な進路希望調査を行います。**予定しておいてください。
なお、講座登録の際、進路のこともある程度ふまえて、必要な講座を選択するようにしてください。
- 3月から4月にかけては、比較的自由な時間がたくさんあります。新しい年度にむけてしっかり準備をし、進路についての情報収集も進めておいてください。

【『保護者とともに進路を考える会（1、2年次生保護者対象）』について】

- 1、2年次生の保護者の方を対象に、下記の日程で『保護者とともに進路を考える会』を行ないます。申込締切は2月21日（木）としています。また、参加を希望されない方も、アンケートを返信用封筒でご返送、またはFAXでご連絡いただければ幸いです。

◎ 日 程 : 2月23日（土）

◎ 時 間 : 1年次生 10:00~11:00 [本校2階ライブラリー]

2年次生、今期卒業しない3年次生 11:30~12:30 [本校309教室]

【進路ガイダンスについて】

- 生徒の皆さんを対象に、下記の日程で『進路ガイダンス』を実施いたします。
事前の参加申込みは不要ですので、積極的に参加してください。（特別活動1時間）

◎ 日 時 : 3月15日（金） 12:20~12:50（予定）

◎ 場 所 : 2年次生、3月に卒業しない3年次生 [309教室] / 1年次生 [304教室]

【進路相談について】

- 本校では、進路相談につきましては、年間を通じてHR担任とずいじ随時行っています。ご希望の方は面談日時をHR担任と調整してください。

【『オープンキャンパス』に参加しよう】

- 進学希望者は『オープンキャンパス（学校見学会）』に積極的に参加し、自分の目で各大学・短大・専門学校の特色を確認しましょう。
- 『オープンキャンパス』に参加すると**特別活動2時間（上限は10時間）が認定されます。**
1階職員室カウンターで「参加報告書」を受け取り、必要事項を記入して提出してください。
その際、当日配布されたプリントや担当者の名刺など、参加の証明になるものを貼ってください。

【3階『進路コーナー』を活用しよう】

- 進路（進学・就職）に関する情報は3階『進路コーナー』に掲示しています。また『進路コーナー』に置いてある情報誌や案内書、募集要項などは自由に持ち帰ることができますので活用してください。なお、進路に関する情報は1階職員室カウンターでも見ることができます。

生徒支援からのお知らせ

【次年度スタートまでの学校利用について】

先月号でもお知らせしたとおり、スクーリング終了後から次年度がスタートするまでは自習室・スポーツヤードを含めた学校施設は利用できないので、特別な用事がない限り、生徒のみなさんは来校しないようにお願いします。

- 「再テスト」を受験する必要がある人や「再テスト課題」の提出が必要な人は、日程をよく確認してください。(P.4の「教務からのお知らせ」参照)
- 3月になると、ホームルーム・次年度の講座登録などがあります。今月号の学校通信で日程を確認しておいてください。(P.4の「教務からのお知らせ」参照)
- 進路相談など相談がある人は、**事前に担任に連絡をとってから来校**してください。(月～金の10:30～16:00の範囲で受け付けます)
- サークル活動をする人は事前の活動計画を提出し、それに従って活動してください。

◆フィジカルサポートスペースからのお知らせ

《開催日》

フィジカルサポートスペースは、怪我や病後のリハビリ、体のゆがみや姿勢、ダイエット、または各種スポーツの競技力のアップ、筋力・持久力・調整力の改善から、スポーツ・医療系に関する進路相談まで、幅広い範囲についてサポートします。初めての人も大歓迎です。

スクーリング期間中は、都合の良い日時にマンツーマンで参加することができましたが、初回参加の人以外はグループ指導として開催します。2月～4月のスクーリングの無い期間は、週に1回事前に日程を決定して開催します。

- ※ 2月第3週以後の予定は、電話にて担当内山までお問い合わせください。
- ※ いずれも、途中参加、途中退場は自由です。
- ※ 初めて参加をする人は、運動しやすい服装と上履きを持参してください。
- ※ 参加費は無料です。

◆保健室からのお知らせ

【こんな症状に注意です！】

風邪や、インフルエンザが流行しています。以下のような症状が出たら、早めに病院へ行き、悪化させないようにしてください。

かぜ

- 37～38度の発熱
- 咳が出る
- 鼻水が出る
- のどが痛い



* 1年を通してかかる

インフルエンザ

- 38度以上の発熱
- 頭痛や悪寒がする
- 筋肉痛や関節痛など
全身が痛む



* 1～2日間の潜伏期間を経て急な高熱が出る

マイコプラズマ肺炎

- 微熱や高熱が出る
- 頭痛がする
- 全身がだるい
- 咳が長期間続く



* 約2週間の潜伏期間を経て風邪症状が始まり、その後咳が長期間続く

【*麻しん（はしか）の^{よぼうせつしゅ}予防接種を受けましょう！】

- ・対象者：1994年4月2日～1995年4月1日生まれ（高校3年生に相当する年齢）の人。
- ・期間：2013年3月31日まで。
- ・費用：無料または、一部負担（対象者以外の接種には、1～2万円程度）で受けられます。

※予防接種の受け方、費用等については、お住まいの市区町村にお尋ねください。

◆カウンセリングスペースからのお知らせ

《カウンセリング》

※後期スクーリング期間中の開室は終了しました。

※2013年度の開室については、4月以降の学校通信で連絡します。

<2012 年度後期 保健室・カウンセリングスペース便り>

「スケジュール帳を見返して」

月曜日担当 川口 彰範

もうすぐ3月。節目の時期になりました。今年度を振り返ると、沢山のことがありました。スケジュール帳を見返して、「大変だったなあ」という思いが。そういえば、「スケジュール帳を見返す」こともしていなかった。そんな余裕もないくらい、色々なことが駆け巡った一年でした。先輩から引き継いだこと、新しく自分に任されたこと、自分の希望で実現した $+\alpha$ のこと。その時々には目の前のことに気をとられて気づかないのですが、そのとき思っていたよりも、少し大きな負荷が自分にかかっていたようです。

負荷が大きくなりすぎないように、予定や計画を立ててやっていけばよいのですが、予定外にやるべきことが増えたり、計画しようもない出来事が起こったりすることもあります。秋から冬にかけて、そういうことがいくつか起こって、その中には、これまでと、これからの人生の中でも特別に大きな出来事のひとつになるようなこともあって、それを受けとめるために心身ともに目一杯に踏ん張っていた日もありました。そういう踏ん張りの「疲れ」は、その出来事が落ち着いて、しばらくたってやっと感じられるもの。年をまたいで、気分がかなり沈んだり、睡眠や食生活が乱れたり、休みの日は一日布団に入ったままだったりというときもありましたが、今はだいぶ回復してきました。

普段は悩みを聴く立場の私が言うのも何ですが、大きな悩みほど、人には話しづらくなるものですね。今回は、その出来事を周りの人も知っていてくれたので、話さなくても、そっと気遣ってもらったり、一緒に対応を考えてもらったり、直接的にも間接的にも周りの人との関係に支えて頂くことができました。でも、もし1人で向き合わないといけなかったらどんなに大変だったろうと思うと、少し怖くなってしまいます。

来年度の入試も始まり、学校では新年度に向けた準備も進んでいます。自分の思っていたようにはならないこともありますが、今の気持ちをおある程度「リセット」して、新しい思いで頑張れたら、と思っています。みなさんにとって、この一年は、どんな時間だったでしょうか。春休み、一息ついて、ちょっと振り返ってみるのもいいかもしれません。

「私、最近眠れないのですが…」

水曜日担当 西村 博子

睡眠は、それぞれ人によってリズムが違いますね。

私が眠れないなあというのは、体が冷え切っている時、季節の変わり目に低血圧になったり、気になることがあったり、また夜遅くに緑茶や好きなミルクティーを飲んだ時です。他にも、あります。ミルフィーユのように、いくつもの事が重なり合うのでしょうか。貴方はどのような時でしょうか？眠れないのは、辛いことです。眠ろう、眠ろうと思えば思うほど、目が冴えてくる…そんな経験はありませんか？

そんなときの工夫に、「羊が一匹、羊が2匹…」と数えると眠れるというお話があります。これは、もともと英語圏の社会のことで、「ONE SHEEP, TWO SHEEP…」とゆっくり発音し、吐く息が長いと、体の力がぬけて眠りやすいということのようです。単純な繰り返しは眠りを誘うので、ひとつ、ふたつと数字を数えるのも良いとか。頭寒足熱も大切ですね。入浴すると体全体がぼかぼかして、眠りを誘います。計ったことはないのですが、お布団の中の温度は32℃～33℃、湿度は50%ぐらいが一番良いそうです。そういえば、日光に当てたお布団はフカフカでよく眠れます。人は眠っている時、何回も寝返りを打ちますので、就寝前の寝返り体操も効果があります。日中に体をよく動かすことも良い効果があるそうです。

睡眠時間でいえば、毎日5時間ぐらいの睡眠で大丈夫の人もあれば、私のようにたくさん眠らないと体がしっかり動かない人間もいます。時間帯もよく話題になりますね。眠れない夜は、無理に眠ろうとせずに、好きな音楽を聴いたり、本を読んだり、お気に入りの飲み物を飲んだりとか、自分に合ったお気に入りのことをするのが良いのかもしれませんが。ちなみに夜遅くパソコンに熱中すると、眠れませんね。あなたはどんな工夫をしていますか？…毎日のリズムを整えるために。

「だまされたと思ってやってみると…」

金曜日担当 道嶋 公子

私は結構頑固者。自分がほんとにそうだと思わないと、人の助言を素直に受け入れない。それどころか、聞く耳をもたないことがある。せっかく一生懸命話をしてくれても、「ふ～ん」って適当に聞いていることが多い。そんな私が今ハマっていることが、アロマセラピーとフラワーアレンジメント。体を動かすことが大好きだった昔の私を知っている人からは、想像もできない趣味。

実はこの趣味、だまされたと思って始めたのだ。「みっちーにはアロマがいいよ」そう言われたとき、実は「アロマ…？え～興味ない！」って思っていた。信頼できる人（←これが大事）からの「だまされたと思って、一度やってみたら」のこの一言に、「う～ん、じゃあ、だまされてみようか」って始めたアロマ。途中までは正直だまされたと思いましたが、なぜか途中から急に楽しくなり…。フラワーアレンジメントもそんな感じだった。

勝手に、自分で合わないとか興味ないとか好きじゃないって決めつけていることも、いざやってみるといろんな面があり、大好きになる可能性もある。自分が10代や20代のころ想像していない未来が、ここにあるって感じがする。自分の可能性は無限にある！

さ～10年後の自分は、どんなことにハマっているんだろう…。楽しみ～♪

「大人になるって…」

保健室担当 後藤 さやか

12月の中旬、本校の卒業生の結婚式に出席しました。卒業後も数回は会っていたけれど、最近では連絡もなかったので、電話をもらって驚きました。“私が行っても良いの？”とか、“知らない人ばかりかも？”とか、ちょっと心配なこともありましたが、せっかくなので行くことにしました。

結婚式当日は、元担任と、よく知っている卒業生2人も出席していて、4人で楽しく参加することができました。色んなことがありつつも、元気に活躍している様子が分かり、幸せを分けてもらった気分になって帰ってきました。

久しぶりの再会はまだもうひとつありました。それは年明けすぐのことで、残念ながら、おめでたいことではありません。年末から危篤状態だった母方の伯父が亡くなり、その通夜に行きました。母には、「兄弟だけで送るから、仕事もあるし、来なくてもいいよ」と言われましたが、遠くに住んでいる親戚も来るので、私も行きたいと思い、行くことにしました。

会場は、集まった親戚の“頑張ったね、お疲れさま”という気持ちでいっぱいの、ほわっと温かい空間でした。数年ぶりに会う親戚には、「大きく(?)なったねえ」とか「久しぶりに会えて良かったよ」と言われ、“来て良かったな”と思いました。みんなの近況などを聞き合い、会場を出る時に、一番上の伯父が、「もう大阪の葬式には来ないからな。みんな、俺より先に死ぬでないぞ」と言いました。その言葉はとても好きですが、まだまだ元気でいて欲しいと思います。

少し前、友人が体調を崩しました。様子を聞くと、快復に向かってはいるけど、安静が必要とのことでした。「ご飯作りに行くよー、いっしょに食べよう」と言うと、「ありがとう、お願いします」と返事がありました。友人をもう1人誘って、食材とデザートを買って行きました。普段、誰かのお家でお鍋などをする時は、仲良く割り勘ですが、こんなときは“助け合い”ですよね。だいぶ調子が良くなっていた友人は、「私も払うよ」と言ったけど、2人で笑って拒否して帰ってきました。だって、こんな時のために、働いているのですから。大切な人のために、幸せを祝ったり、お別れに駆けつけたり、困っている時に助けることができる、大人になるって、ステキですよ。

来年度も、みなさんが健康に過ごせますように。最後に、3月に卒業するみなさん、卒業おめでとうございます！



「希望はわたしたちを欺くことはありません。

わたしたちに与えられた聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。」

(ローマの信徒への手紙 5章5節)

人が「夢」を持ち、それを実現するためには、いろいろと必要なものがあると思います。その一つが「情熱」というものでしょう。「夢」の実現が困難であればあるほど、「内に秘めたる情熱」というものが必要になってくると思います。

では、その「情熱」は何によって支えられているのでしょうか。

それは「希望」というものに支えられています。「夢」が実現するというしっかりとした確信を持った時、「情熱」が自分の内から湧き出てきます。その確信に基づいた情熱こそが、困難な壁を乗り越える力の源となるでしょう。

その確信を聖書は「わたしたちに与えられた聖霊によって」、「神の愛がわたしたちの心に注がれている」と記しています。「神の愛がわたしたちの心に注がれているから」こそ、自分の内から「情熱」が湧き出ることになります。それだけ「神の愛」というものは、私たちにとって「大きな贈り物」だと言えるのではないのでしょうか。



にほんきりすときょうだんはん だ ごうきょうかい かわまた しげるぼくし
(日本基督教団吐田郷教会 川俣 茂 牧師より)

C A R I N G
R E S P E C T **Y M** **H O N E S T Y**
C A
R E S P O N S I B I L I T Y